

PRESS RELEASE



日本青果物輸出促進協議会
Japan Fruit and Vegetables Export Promotion Council



公益財団法人
日本台湾交流協会
Japan-Taiwan Exchange Association



JFOODO

2023年8月25日

報道関係各位

一般社団法人日本青果物輸出促進協議会
公益財団法人日本台湾交流協会
日本食品海外プロモーションセンター

日青協、台湾 PF、JFOODO が 3 者連携し、日本産青果物の プロモーションを展開 ～台湾での一般消費者向けイベントに初出展～

一般社団法人日本青果物輸出促進協議会（以下、日青協）、公益財団法人日本台湾交流協会（以下交流協会）が立ち上げた台湾輸出支援プラットフォーム（以下、台湾 PF）、日本食品海外プロモーションセンター（以下、JFOODO）は、3者で連携し日本産青果物のプロモーションを台湾にて展開していきます。

日本産農林水産物・食品の更なる輸出拡大に向けた活動を進めている交流協会と台湾農業部が共催する『2023 日台フルーツ夏祭り』に日青協が初出展し、ブースではぶどう・なし・ジュース等を台湾の一般消費者に体験していただきます。また、日本産青果物の生産・販売に携わる方々と現地の料理研究家であるインフルエンサーを交えたトークセッションでは、美味しさや食べ方、購入可能場所等を伝え、日本産青果物に対する親しみや理解をより深めていただくだけでなく、身近な食べものとしての日常的な喫食を後押ししていきます。

日本産青果物の 2022 年の輸出総額は 467 億円に達し、前年比で 22%の伸びとなっています。輸出先国・地域では、輸出総額の 40.3%を台湾、40.5%を香港、さらにタイ、シンガポール、アメリカと続く中、これらアジア地域に対する集中的なプロモーションにより、さらなる輸出額の増加が期待できます。

政府の「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」に基づき、JFOODO は認定品目団体^(※1)への支援と連携を強化する中、他の輸出重点品目や国・地域においても各品目団体や政府が立ち上げた農林水産物・輸出支援プラットフォーム^(※2)と連携し、マーケットインの視点とこれまでの知見に基づき、オールジャパンでの輸出促進と日本産農林水産物・食品の海外におけるブランディングのための活動を推進していきます。

- (※1) 認定品目団体とは、輸出促進法に基づき、当該品目についてオールジャパンによる輸出促進活動を行う体制を備える等により国から認定された団体をいう。
- (※2) 農林水産物・輸出支援プラットフォームとは、日本産農林水産物・食品の有望な輸出先国・地域において、在外公館、JETRO 海外事務所、JFOODO 海外駐在員を主な構成員とし、輸出事業者を包括的・専門的・継続的に支援する政府による設立組織をいう（台湾では 2023 年 6 月に立ち上げ）。

■2023 日台フルーツ夏祭りイベント概要

日 時	2023 年 8 月 26 日(日) 14:00-21:00、27 日（日） 14:00-18:00 ※現地時間
主 催	公益財団法人日本台湾交流協会、台湾農業部、中華文化総会
会 場	総督府前ケタガラン大通り（台北市）
ブース位置	「2023 日台フルーツ夏祭り」17 番日本青果物輸出促進協議会ブース

■日本青果物輸出促進協議会ブース（「2023 日台フルーツ夏祭り」17 番）

キービジュアル	<p>「日本産青果物自体が持つ色合いと表情の豊かさを表現しました」</p>
インフルエンサー	<p>私廚女王 Irene</p>

本件のお問合せ先

JFOODO 海外プロモーション事業課 森・玉置・奥村
 TEL: 03-3582-8345 E-mail: JFB@jetro.go.jp

日台フルーツ夏祭りに関する問い合わせ先

公益財団法人日本台湾交流協会 台北事務所 友金・野田
 TEL: 02-2713-8000 E-mail: taiwan-pf-k1@tp.koryu.or.jp

一般社団法人日本青果物輸出促進協議会の概要

名 称：一般社団法人日本青果物輸出促進協議会

Japan Fruit and Vegetables Export Promotion Council

所 在 地：〒100-0011 東京都千代田区内幸町 日土地内幸町ビル 2 階

連 絡 先：TEL：03-3502-3033 FAX：03-6910-2923

公式サイト：<https://jpfruit-export.jp/index>.

代 表 者：会長 菱沼義久

事業概要：国産の青果物及びその加工品（以下「国産青果物等」という。）の輸出促進に必要な事業、国産青果物等の輸出に係る情報の収集・提供等を通じて、国産青果物等の輸出を促進することを目的として、2015年5月28日に設立され、現在以下の事業を行っています。

- (1)国内外での国産青果物等のPR
- (2)展示会・セミナー等の実施
- (3)海外マーケティング調査
- (4)産地間連携及び輸出環境整備等に関する検討会の開催
- (5)国産青果物等の輸出事業者による輸出活動等の支援
- (6)その他協議会の目的を達成するために必要な事業

会 員：協議会に参加する団体を随時募集し、2023年8月10日現在、参加団体は80になります。

台湾輸出支援プラットフォームの概要

日本産農林水産物・食品の更なる輸出拡大に向け、台湾において輸出事業者を包括的・専門的・継続的に支援するため、日本台湾交流協会台北事務所及び高雄事務所が主体となり、2023年6月に「日本産農林水産物・食品輸出支援プラットフォーム」を立ち上げました。

日本産農林水産物・食品の輸出拡大に向けて、以下の活動を進めています。また、JETRO や日本食品海外プロモーションセンター（JFOODO）が行う輸出関連事業の台湾における展開を推進しています。

- 日台の関係者からなるネットワークの構築と輸出に取り組む事業者に対する情報発信の強化
- B to B の商談機会の更なる確保を通じた新たな商流の開拓
- 台湾消費者への販売促進、プロモーション

（台湾輸出支援 PF のホームページ）

<https://www.koryu.or.jp/business/platform/>

（参考）農林水産物・食品 輸出支援プラットフォームについて

日本産農林水産物・食品の輸出先国・地域において、輸出事業者への支援を強化するため、世界各地で「日本産農林水産物・食品輸出支援プラットフォーム」が設立されています。既に米国、EU、ベトナム、シンガポール、タイ、中国、香港で設立されています。

これらの設置国・地域では、在外公館、JETRO 海外事務所等が主体となり、事業者からの相談対応、現地発の情報発信、プロモーション活動の実施等を通じ、輸出事業者への支援を行っています。

（農林水産省ウェブページ） <https://www.maff.go.jp/j/kokusai/kokkyo/platform.html>

（JETRO ウェブページ） <https://www.jetro.go.jp/agriportal/platform/>